

9月13日の記者会見後まで  
非 公 開

令和6年7月30日 部長会議資料  
保健福祉部高齢者活躍支援課

1

# おでかけパスポート事業の 料金体系の見直しについて



保健福祉部 高齢者活躍支援課

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

## ○これまでのおでかけパスポートの経過

平成13年4月

- おでかけパスポート事業開始  
(写真付き紙カードを使用一律現金100円)

平成24年4月

- おでかけパスポートICカード化  
(現行のピンクのICカード使用で100円決済)



平成27年10月

- おでかけパスポート料金変更  
(100円→110円～200円の10段階料金へ)

令和7年3月

- 地域連携ICカード切り替え  
(10段階料金→120円～300円の5段階料金へ)



## ○おでかけパスポート事業とは

### 概要

高齢者の健康づくり、生きがいづくりの推進及び積極的な社会参加を促すとともに、公共交通機関のバスの利用促進を図るため、市内に住所を有する満70歳以上の人に「おでかけパスポート」を発行し、市内一般路線バス、ぐるりん号、市営バス等を安価で乗車できるようにするもの

70歳以上人口：89,854人、発行人数：57,201人（令和6年4月1日現在）

### 料金体系（10区分）

※平成27年9月30日までは、利用者負担額一律100円（1回）

通常 運賃	150～ 380円	390～ 410円	420～ 440円	450～ 480円	490～ 510円	520～ 540円	550～ 580円	590～ 610円	620～ 640円	650円 以上
利用者 負担額	110円 (下限値)	120円	130円	140円	150円	160円	170円	180円	190円	200円 (上限値)

### 変更点と課題

- ①「地域連携ICカード」のシステムの制約上、おでかけパスポート料金体系(区分)を、現行の10段階から5段階以下に見直す必要が生じている。
- ②バス事業者からは、更なる負担軽減の要望があり、昨今のバス事業者の厳しい経営状況を考慮すると、負担の見直しの検討が必要である。
- ③激変緩和の観点から利用者負担額の上限を当面の間200円としていたが、その後見直しされていないため、バス料金の変動と合わせた検討が必要である

## ○事業見直しの経過

日付	会議等名称	内容
令和4年10月4日	第1回社会福祉審議会	課題を示し、事業見直しについて諮問
同日	第1回老人福祉専門分科会	3案を提示し、見直しの方向性を協議
令和4年12月26日	第2回老人福祉専門分科会	料金体系案を提示し、「基本的な考え方」「料金体系の考え方」を決定
令和5年2月20日	第3回老人福祉専門分科会	分科会からの意見決定
令和5年5月30日	第1回社会福祉審議会	事業見直しについて答申
令和5年6月6日	第1回おでかけパスポート実行委員会幹事会	料金体系案を提示し、決定
令和5年11月9日	第3回おでかけパスポート実行委員会幹事会	長電バス株式会社の運賃値上げ報告により、料金体系案を再検討
令和6年6月26日	第1回おでかけパスポート実行委員会幹事会	新料金体系案を提示し、決定

## ○長野市社会福祉審議会の答申（R5.5.30付け）

### 基本的な考え方

持続可能な制度とするために

#### 利用者、バス事業者、市の負担を見直す

- ・利用者負担は、利用負担額を見直す（特に長距離）
- ・バス事業者負担は、負担軽減の観点から見直す
- ・市負担は、利用者及びバス事業者負担との調整を図り見直す

### 料金体系の考え方

- ・料金体系は、**5段階**とする
- ・利用者負担は、**下限額を120円、上限額を300円**とする

※物価上昇などで、通常運賃が変わる場合は、利用者負担の見直しを検討する必要がある。

## ○割引料金再見直しについて

【概要】 令和7年3月からのおでかけパスポートの割引後運賃は、令和5年6月6日の幹事会で決定していたが、新たに運賃値上げの情報が入ったため、再見直しし報告する。

### 【新おでかけパスポート利用者負担】

○令和5年6月6日おでかけパスポート実行委員会幹事会で決定

通常運賃	150～340円	350～440円	450～540円	550～690円	700円以上
割引後運賃	120円 (最大+10円)	150円 (最大+40円)	180円 (最大+40円)	210円 (最大+40円)	300円 (最大+100円)
利用者構成	約65.5%	約15.1%	約9.8%	約4.8%	約4.9%



○令和6年6月26日おでかけパスポート実行委員会幹事会で決定（バス事業者値上げ運賃確認後）

通常運賃	150～340円	350～440円	450～540円	550～690円	700円以上
割引後運賃	120円 (最大+10円)	160円 (最大+50円)	200円 (最大+60円)	240円 (最大+70円)	300円 (最大+100円)
利用者構成	約58.6%	約18.4%	約9.7%	約8.0%	約5.4%

### 【通常運賃に対する三者（市・利用者・事業者）負担の変化】

市:利用者:事業者 = 約48%(+5%):約42%(+5%):10%(▲10%)

## ○現金100円キャンペーンについて（空白期間の対応）

---

【概要】 システム更新に伴う車載器等入れ替えのために、システム休止期間がある。その期間に新規導入キャンペーンとして「新・旧 おでかけパスポート」の提示により、一律現金100円で乗車できるような仕組みをとる。

【期間】 空白期間の属する月の1日から地域連携ICカードの定額收受定期券機能（高齢者向け割引）サービス開始日の前日まで

令和7年2月1日から同年2月28日まで（予定）

【精算】 令和5年度の同じ期間（2月1日～28日）の利用実績に  
応じ、『市からの負担金』と『実利用者支払額を一律運賃にした差額』と  
の合算値を支払う。

## ○今後の予定

日付	会議等名称	内容
7月30日	部長会議	新料金体系の庁内説明
7月31日	支所長会議	新料金体系の庁内説明及び受付事務依頼
8月27日	政策説明会	新料金体系の議会説明
9月13日	記者会見	新料金体系公表及び100円キャンペーン周知
9月下旬	広報ながの10月号	地域連携ICカードの申込広報及び受付開始
11月13日		一斉配布の申請×切
1月上旬		随時配送開始

令和7年3月

地域連携ICカードでの新料金スタートイン予定